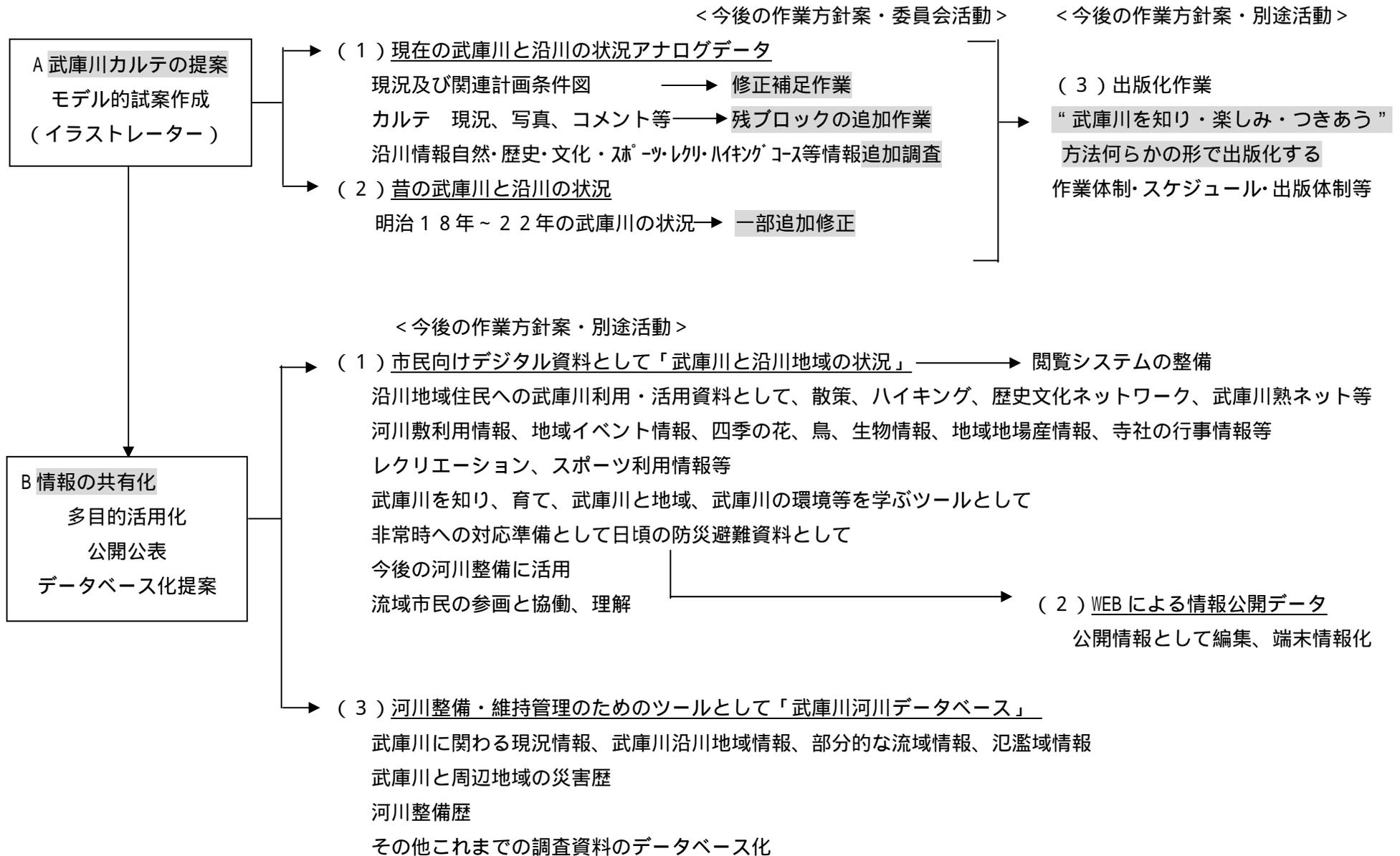


武庫川カルテの充実策と今後の方向について

060119 / 060913 修正追加 田村博美



1. 「武庫川カルテ」の目的

武庫川総合治水の推進、協力体制を支えプロモートするための基礎資料として。

武庫川を共通基盤とした地域交流、地域活性化、地域教育。

武庫川と沿川都市やまちを結びつける資料として。

武庫川と周辺地域の自然、歴史、文化を楽しみ、スポーツ、レクリエーション、散策の場の案内と潜在資源の紹介。

その他

2. 対象層、ニーズ

誰を対象として作成するのか。

どのような期待、ニーズがあるのか。どのエリアまで対象とするのか。

武庫川流域や周辺都市住民。若年層から中高年層。小中学校児童、生徒。
自然環境、歴史文化、スケッチ・絵画、散策、ジョギング、ピクニック等

3. 「武庫川カルテ」の構成、目次案、表現方法、体裁等

ニーズに合せた構成や体裁、頁数は。

手軽に持ち運びできる大きさと体裁。雨にぬれても大丈夫。高齢者も見やすい文字の大きさ、表現方法。小中学校の教材として活用。

4. 作成と構成

出版社の目途。出版社の意見ヒアリング。

スケジュール、作業分担等。

現試行版を元に内容、課題をつめ、その上で作業の程度、スケジュールを検討する。

出版社の目途をつけ、発行部数の目途、本の体裁、構成、色刷り数、経費の概算等を目論む。

少なくとも今年中の編集と今年度中の発行を目指す。

5. 編集体制

制作、編集体制。資料収集。